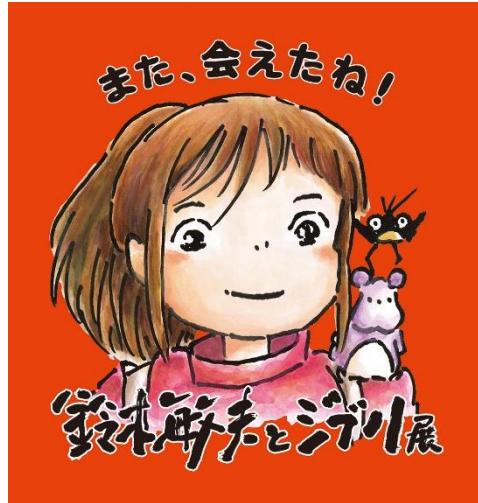


2025年4月22日

報道関係者各位

鈴木敏夫とジブリ展愛知実行委員会

## 「鈴木敏夫とジブリ展」開催のご案内



本展メインビジュアル

© 2022 Hayao Miyazaki/Toshio Suzuki

全国を巡ってきた「鈴木敏夫とジブリ展」がジブリパークのある、愛・地球博記念公園でフィナーレを迎えます。のべ65日間に渡り、ジブリ作品のファンのみならず、幅広い世代の方に興味を持っていただける企画展を実施いたします。

また、愛知だけの特別な展示も用意して皆様をお待ちしています。

### 1 展覧会名

鈴木敏夫とジブリ展

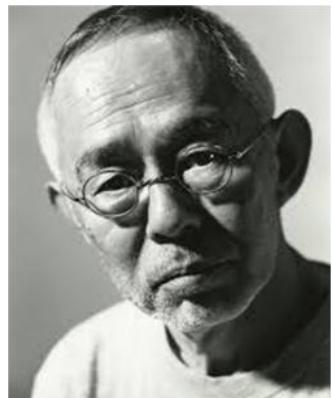
### 2 内容

高畑勲・宮崎駿両監督と共に、世界を代表する数々のアニメーション映画を世に送り出したスタジオジブリのプロデューサー鈴木敏夫。本展では、戦後の名古屋で生まれ育ち、昭和、平成、令和の時代を駆け続けている鈴木が、これまでに出会った映画・書籍・音楽と、それを通して見えてくる時代背景に注目しました。子供時代から今までに観て、読んで、聴いてきた作品を、一堂に集めて並べた本棚は圧巻。それらの作品や作家からどんな影響を受けて、自身の思考術へとつなげていったのか。そしてどのように作り手と向き合い、編集者・プロデューサーとしてスタジオジブリ映画を確立していくのか、その秘密に迫ります。

多くの見どころのうち、いくつかを紹介します。

#### 【鈴木敏夫プロフィール】

1948年、名古屋市生まれ。スタジオジブリ・プロデューサー。慶應義塾大学文学部卒業後、徳間書店入社。『アニメージュ』の創刊に参与し、副編集長、編集長を務めるかたわら、高畑勲・宮崎駿作品の製作に関わる。1985年にスタジオジブリの設立に参与し、1989年からスタジオジブリ専従。以後ほぼすべての劇場作品をプロデュースする。



撮影：荒木経惟

### みどころ① 鈴木敏夫の本棚

数々の名作を送り出してきた鈴木プロデューサーのその頭の中を覗いているかのような、凝縮された空間の真ん中で、カオナシが読書中。  
鈴木プロデューサーのこれまでを形作ったおよそ8,800冊の書籍の中には、実際に手に取って閲覧できるものもご用意しています。  
鈴木プロデューサーのコメントとともににお楽しみください。



### みどころ② 鈴木敏夫の映画コレクション

一昨年からの展示として人気を博した約10,000作品の映画コーナー。鈴木プロデューサーの毎朝の日課は、ソファでコーヒーを飲みながら、テレビの番組表の確認。好きな映画、これから観たい映画をチェックして、監督や俳優でまとめています。今回は、そのようにしてコレクションされた映画から手に入るものを集めました。

過去の名作から、隠れた一本まで、映画の歴史もうかがえるコレクションをお楽しみください。



### みどころ③ 鈴木敏夫の音楽コレクション<新展示>

鈴木敏夫の血肉となった8,800冊の「本」、約10,000作品の「映画」に続く、第3弾となる「音楽」編がここに完成。

初めて買ったレコード、毎日聴いていた夜のラジオ番組、友人とギターを持って歌った曲、鈴木敏夫とその周りに流れていた音楽をレコードジャケットと共に展示します。



※レコードジャケットの画像は素材提供の対象ではありません。

左「内気なジョニー/避暑地の出来事」7インチレコード

右「ヤングヤングヤング放送777回記念」ソノシート

## みどころ④ ジブリの世界を感じられる空間<新展示>

約3mの巨大な湯婆婆、銭婆の口に手を入れて引く恋愛・開運おみくじや、トトロ達がお出迎えしてくれるコーナーなど映画の世界が感じられる空間も随所にあります。

また、愛知だけの新展示として、

『千と千尋の神隠し』に出てきた油屋（あぶらや）と不思議の町を再現した空間が登場！時間が進むにつれ日中の光から夜の怪しい照明に変化していく巨大な建物を背景に写真を撮ったりと、まさに映画の舞台を体感できる新展示コーナーとなります。



© 2001 Hayao Miyazaki/Studio Ghibli, NDDTM

※油屋の画像は素材提供の対象ではありません。

## PRESS RELEASE

### 3 会期

2025年7月12日（土）～9月25日（木）

休館日：火曜日 ※ただし9月23日（火・祝）は開館し、翌9月24日（水）は休館

### 4 開館時間

9:00～18:00 （入館は閉館30分前まで）

### 5 会場 愛・地球博記念公園 体育館

6 主催 スタジオジブリ、中日新聞社、愛知万博20周年記念事業実行委員会

7 共催 中京テレビ放送、ジブリパーク

8 特別協賛 au（KDDI株式会社）

9 愛・地球博記念公園特別協賛 Boo-Wooチケット、ローソンチケット

10 企画協力 ムービック・プロモートサービス、博報堂

11 展示協力 ア・ファクトリー

12 後援 愛知県教育委員会、JR東海

13 特別協力 名古屋鉄道

14 協力 名古屋市交通局、愛知高速交通、愛知環状鉄道

### 15 観覧料

■通常チケット（鈴木敏夫とジブリ展のみの観覧チケット）

	前売券	当日券
一般 (大学生以上)	1,700円	1,900円
中高生	1,300円	1,500円
小学生	900円	1,100円

※前売券はオンライン（Boo-Wooチケット、ローソンチケット）またはコンビニ店頭（ローソン、ミニストップ）で、当日券は会場で販売。

前売券の販売は入場指定日の前日22:00まで。

※チケットは日時指定の予約制。午前券（～13:00入場）、午後券（13:00～入場）を用意。

※主催者が指定する障害者手帳（「身体障害者手帳」、「精神障害者保健福祉手帳」、「療育手帳」、難病の患者は「特定医療費受給者証」、「被爆者健康手帳」、「戦傷病者手帳」）をお持ちの方と、同伴者1名までは各券種当日券の半額料金。

## PRESS RELEASE

### ■特別チケット（ジブリパークとのセット券）

愛知万博 20 周年を記念し、同じ日にジブリパークも一緒に楽しめるお得なチケットを 2 種販売します。

#### ・鈴木敏夫とジブリ展 & ジブリパーク（魔女の谷・もののけの里）

一般 (大学生以上)	3,600 円
中高生	3,200 円
小学生	1,800 円
未就学児（4 歳以上）	1,000 円

※オンライン（Boo-Woo チケット）またはコンビニ店頭（ローソン、ミニストップ）で販売。

※チケットは日時指定の予約制。「魔女の谷」のみ入場時間指定。①ジブリパーク開園時間～13:00、②13:00～16:30 を用意。（ジブリパーク開園時間は平日 10:00、土・日・休は 9:00。営業は 17:00 まで）

※主催者、ジブリパーク指定の障害者手帳（「身体障害者手帳」、「精神障害者保健福祉手帳」、「療育手帳」、難病の患者は「特定医療費受給者証」、「被爆者健康手帳」、「戦傷病者手帳」）をお持ちの方と、同伴者 1 名までは各券種の半額料金。



魔女の谷「グーチョキパン屋」

© Studio Ghibli

## PRESS RELEASE

### ・鈴木敏夫とジブリ展 & ジブリパーク（ジブリの大倉庫）

一般 (大学生以上)	3,600 円
中高生	3,200 円
小学生	1,800 円
未就学児（4歳以上）	1,000 円

※オンライン（Boo-Woo チケット）またはコンビニ店頭（ローソン、ミニストップ）で販売。

※チケットは日時指定の予約制。「ジブリの大倉庫」のみ入場時間指定。①ジブリパーク開園時間～13:00、②13:00～16:30 を用意。（ジブリパーク開園時間は平日 10:00、土・日・休は 9:00。営業は 17:00 まで）

※主催者、ジブリパーク指定の障害者手帳（「身体障害者手帳」、「精神障害者保健福祉手帳」、「療育手帳」、難病の患者は「特定医療費受給者証」、「被爆者健康手帳」、「戦傷病者手帳」）をお持ちの方と、同伴者 1 名までは各券種の半額料金。



ジブリの大倉庫

© Studio Ghibli

## PRESS RELEASE

### ■チケット販売方法について

#### <販売場所>

- ・通常チケット オンライン予約購入=Boo-Wooチケット、ローソンチケット  
店頭購入=ローソン、ミニストップ<sup>®</sup>

※通常チケットは展覧会会場にて当日券の販売を予定しておりますが、数に限りがありますので、オンラインまたはコンビニ店頭での事前の予約購入をおすすめします。

- ・特別チケット オンライン予約購入=Boo-Wooチケット  
店頭購入=ローソン、ミニストップ<sup>®</sup>

※特別チケットは日時指定の予約制です。事前に入場券を購入の上、ご来場ください。（当日券販売の予定はありません）

※別途システム利用料が必要です。

（通常チケット、特別チケット共通）

※オンライン予約の場合、Boo-Wooチケット、ローソンチケットへの会員登録（無料）が必要です。予約申し込み後、期限内に料金をお支払いの上、ローソン、ミニストップ店頭で発券してください。

販売期間 7月入場分=5月10日（土）14:00～

8月入場分=6月10日（火）14:00～

9月入場分=7月10日（木）14:00～

### 15 要旨用短文テキスト

120字

鈴木敏夫はどのように時代を駆け抜けてきたのか。影響を受けた映画・書籍・音楽、「アニメージュ」の創刊からジブリ誕生秘話、映画の企画・宣伝の裏側まで豊富な資料で紹介する。新たに「千と千尋の神隠し」に出てくる油屋と不思議の町を再現した空間が登場。

50字

数々の世界的アニメーション作品を送り出した鈴木敏夫プロデューサーの過去・現在・未来を豊富な資料で紹介。

<問い合わせ>

『鈴木敏夫とジブリ展』広報事務局

〒460-0008 名古屋市中区栄1-2-7 名古屋東宝ビル2F

TOHOマーケティング株式会社 中部営業所 営業企画室

TEL：052-202-1501 FAX：052-202-1503